

事業所名： グループホーム樫の実

作成日： 令和 6年 2月 5 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	人事考課や個別面談の機会がないが、個人的な申し出はある。施設が増え、職員が移動したり、新人の外国人職員は力量不足も否めない。法人の協力を得ながら人手不足を解消出来るよう、就業環境の整備がなされる事を期待したい。	職員不足が就業環境の低下につながっている面もあり、法人と協力して就業環境を解消する。	2月より実習生の外国人の就業時間が週28時間から40時間に増加、新しく外国人(福祉職歴10年以上)を採用した。また、11月より怪我の為、休業されていたパート職員も復旧し、人手不足の解消に繋げていく。	2 か月
2	11	服薬支援方法を含めて誤薬防止を徹底する為の支援マニュアルの作成に期待したい。	外国人スタッフを含めた服薬の誤薬防止の徹底。	服薬については必ず2名以上で確認後、飲み込み迄見守るをマニュアルとして誤薬防止を徹底する(外国人スタッフを含め)	2 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。